

がんと共に31年、78歳の「出好きなばあさん」が
社会に送るメッセージとは!?

がん
と仲良く
死ぬまで
生きる

近日発刊!

人生を前向きに楽しみ生きる女性

加藤玲子さん(78歳)の闘病記

加藤玲子さんは、1987年に46歳で胃がんを発症し、その後乳がん、転移性肺がんを患って4回に及ぶ手術を経て、今日まで、30年以上に渡る闘病生活を送っています。高齢にもかかわらず各地のがん講演会や研修会などにも積極的に参加するほか、がん患者さんへの傾聴ボランティア活動に携わるなど、さらなる知識と経験を増し加え、今日も前向きに「死ぬまで生きる」をモットーにしています。またその大らかさとユーモアから多くの人に慕われ、頼られ、人々を明るくしてくれる存在です。自らもがん患者でありながら、緩和ケア病棟でがん患者さんを励まし続けているゆえんでしょう。がん患者さんやそのご家族に、生きる希望と癒しを与えてこられたその姿は、医師や看護師でさえも加藤さんのファンにしてみました。

三二講演会
開催ご案内

2019年1月17日(木)12:50~14:20 無料

宇都宮大学5B11教室

お申込・お問合せ宇都宮大学社会福祉学研究室

mayumit@cc.utsunomiya-u.ac.jpまで